

高波災害対策検討委員会の設立について

1. 高波災害対策検討委員会の目的

平成20年2月24日、低気圧による激しい高波により、富山県黒部市、入善町及び朝日町しもにかわの下新川海岸において海岸堤防が被災するとともに、越波等による住家の破壊や浸水被害等が発生した。

このため、高波や越波の発生メカニズム、浸水前後の避難行動や情報伝達等について検証し、下新川海岸しもにかわにおける対策を検討するとともに、全国的な見地から、今後のハード及びソフト両面で海岸保全や水防などの減災対策のあり方を検討することを目的に、本委員会を設立するものである。

2. 委員会の構成

委員長	河田 惠昭	(京都大学防災研究所巨大災害研究センター長・教授)
委員	石井 隆一	(富山県知事)
	石田 啓	(金沢大学大学院自然科学研究科教授)
	魚津 龍一	(朝日町長)
	櫻井 敬子	(学習院大学法学部教授)
	佐藤 慎司	(東京大学大学院工学系研究科教授)
	田中 淳	(東洋大学社会学部教授)
	福濱 方哉	(国土技術政策総合研究所河川研究部海岸研究室長)
	堀内 康男	(黒部市長)
	宮村 忠	(関東学院大学工学部教授)
	山本 孝二	(株式会社ハレックス取締役会長)
	米澤 政明	(入善町長)

※敬称略、委員は五十音順

(事務局) 国土交通省河川局海岸室、治水課、防災課、北陸地方整備局河川部

3. スケジュール (予定)

本年3月18日(火)に第1回開催

本年6月頃までに3回程度開催し、中間的にとりまとめ